

第3回与那国研究会

日程：2015年2月28日（土）・3月1日（日）会場：南山大学名古屋キャンパス R31 教室 交
スケジュール

2月28日 航海シンポジウム「琉球列島最古の航海者を探る」 13:00～17:00

3月1日 研究会 9:00～16:00

個別発表

1. プロジェクト準備状況の報告（海部）
2. ホクレア号世界ツアについての報告（内田正洋）
3. 映画「縄文号とパクール号の航海」の紹介（関野吉晴）
4. 外部団体との連携の可能性について（小池康仁・大西広之）
5. 与那国島の人と文化（村松稔）
6. 過去5万年間の黒潮の変動（久保田好美）
7. 島へ移住するために必要な乗船人数の検討（井原泰雄）
8. 旧石器時代における沖縄へのイノシシ運搬の可能性について（藤田祐樹）
9. イノシシ・ブタの民族学：運搬方法についての示唆（野林厚志）
10. 葦舟の原型を探る（石川仁）
11. 竹筏の可能性を探る+北マルク諸島・ハルマヘラ島からニューギニア島まで帆走航海
をするときの季節や航海法について（後藤明）
12. 琉球列島の植物史：舟の材料検討のために（國府方吾郎）

討論 – 航海へ向けて